

高齢化が進む地域で高齢者の日常生活を支援するサービス(見守りや配食、生活便利屋的なサービス)をどう作り、高齢者夫婦や一人暮らしの高齢者、認知症高齢者の暮らしをどう支えるか—先進的な自治体での取り組みを学び、小平市の地域づくりを考えます。

## ◆「先進事例に学ぶ生活支援と住民の力」

### 小平学・まちづくり第1回シンポジウム

◆とき：10月14日

午後1時30分～午後4時30分(開場1時)

◆ところ：白梅学園大学 J26講義室

◆シンポジスト：

大垣市高齢介護課・篠田浩課長

稲城市生活支援担当・工藤絵里子課長、

武蔵野市高齢者支援課相談支援担当・毛利悦子課長

小平市役所高齢者支援課・星野真由美課長補佐

司会・コーディネーター：

山路憲夫 白梅学園大学小平学・まちづくり研究所長

◆主催：白梅学園大学 小平学・まちづくり研究所

小平西地区まちづくり市民ネットワーク

◆費用：資料代：200円

【問合せ・申込先】E-mail：[kodairagaku@shiraume.ac.jp](mailto:kodairagaku@shiraume.ac.jp)

またはFAX：042(346)5652(白梅学園大学企画調整室)

(準備の都合上、10月6日(金)までにお申し込みください。)

↓↓↓

### 小平学・まちづくり第1回シンポジウム

## 先進事例に学ぶ生活支援と住民の力

高齢化が進む地域で高齢者の日常生活を支援するサービス(見守りや配食、生活便利屋的なサービス)をどう作り、高齢者夫婦や一人暮らしの高齢者、認知症高齢者の暮らしをどう支えるか—先進的な自治体での取り組みを学び、小平市の地域づくりを考えます。シンポジストは小平市のほか、大垣市、稲城市、武蔵野市の担当職員をお招きします。

【日時】10月14日(土)13:30～16:30

【場所】白梅学園大学J26講義室

【参加費】200円(資料代)

【申込】10月6日(金)まで

【主催】白梅学園大学 小平学・まちづくり研究所、小平西地区まちづくり市民ネットワーク

【申込・問合せ】白梅学園大学企画調整室 Fax 042(346)5652

E-mail：[kodairagaku@shiraume.ac.jp](mailto:kodairagaku@shiraume.ac.jp)